



SAP Ariba 

機能の概要

残存リスクの機能強化

一般提供予定: 2022 年 8 月

PUBLIC

機能の概要

説明: 残存リスクの機能強化

導入の難易度 ● ハイタッチ
対象エリア ● グローバル

今までの課題

企業がそれぞれの業界団体や規制機関の要求に対応して先手を打てるよう変革を進める中、リスクコントロールポートフォリオの効果を測定、決定、および報告する方法も進化しています。現代の管理者と購買部門のリーダーはどちらも、組織におけるデューデリジェンスの取り組みがサプライヤとの戦略的な関係にどう影響を及ぼすのかを理解する必要があります。

現在実装されている固有リスクおよび残存リスクにより、エンゲージメントのリスクに関する全体像を把握することができます。ただし、さまざまなリスク領域にまたがるリスクやベンダレベルでのリスクを理解する機能は提供されていません。リスク関連業務の責任者がリスクの領域を簡単に特定し、特定のエンゲージメントに関するリスクレポートを正確に理解できる必要があります。

対象ソリューション

SAP Ariba Risk

SAP Ariba で問題解決

この機能グループを利用することで、以下が可能になります。

- エンゲージメントで示されるリスク領域別の残存リスクを計算するために有効性レベルによる方法を管理する
- エンゲージメントごとに表示される、コントロール有効性レベルまたはコントロールに関連する問題に基づいて計算された領域の残存リスク評価について評価を行い、エンゲージメントレベルの残存リスク評価を決定する
- エンゲージメントレベルの固有リスク値および残存リスク値を評価し、リスク領域を確認してサプライヤレベルの全体的なリスク評価を決定する
- コントロールに関連付けられている問題から計算された残存リスク評価を使用して、対応するリスク領域の残存リスクを特定する

関連情報

該当ソリューションを使用しているすべてのお客様は、この機能を直ちにご利用いただけますが、お客様の側で有効化の手順を実行していただく必要があります。

主なメリット

残存リスクについては、エンゲージメントの特定されている固有リスクに対して組織で行われている管理の有効性に関する出力とみなすのが最善です。管理者は、固有リスクに関する初回計算の一部として、発生する可能性のあるコントロール違反を特定することにより、現在のベンダに関するデューデリジェンスアセスメントの対象を簡単に絞り込むことができます。

集計されたリスク領域評価が、該当するエンゲージメントリスクプロジェクトに反映され、そのプロジェクトのエンゲージメントレベル残存リスク評価の計算が行われます。

前提条件と制限事項

以下の詳細スライドと関連ドキュメントで詳細を参照してください。

機能の概要

説明: 残存リスクの機能強化

設定オプション (2208 時点)

この機能パッケージでは複数のオプションが提供されています。

1. 選択可能な残存リスク設定は以下のとおりです。
 - a) コントロール有効性に基づく (ARI-11569) または
 - b) 問題に基づく (ARI-15805) または
 - c) リスク製品を現状のまま使用する
2. 上記のオプション 1a または 1b を選択した場合は、リスク領域値を使用してエンゲージメントレベルの残存リスクを計算する追加のオプション (ARI-15755) を使用することができます。
 - a) エンゲージメントレベルの残存リスク (ARI-15755) が有効化されている場合は、リスク領域値からサプライヤレベルの固有リスクおよび残存リスクを計算できる追加のオプション (ARI-15804) を使用することができます。

機能の概要

ARI-11569: コントロール有効性レベルを使用してリスク領域別に残存リスクを計算する機能

- 管理者は、エンゲージメントで示されるリスク領域別の残存リスクを計算する方法として、コントロール有効性を選択することができます。
- この機能を有効化すると、SAP Ariba Supplier Risk の [エンゲージメントリスクレベルの設定] ページに、残存リスクを計算するためのオプションとして [コントロール有効性] が表示されます。
- 管理者は、固有リスクとコントロール有効性の組み合わせを使用して残存リスク計算を行うことができます。

Supplier risk administration

Engagement risk level configuration

Select a method for evaluating residual risk at the control level.

Issues
Use the most severe rating from the issues associated with the control.

Control Effectiveness
Use the combination of inherent risk and control effectiveness, as defined in the table below.
Residual risk = Control effectiveness × Inherent risk

Inherent risk	Control effectiveness	Residual Risk
Low	Completely effective	Show Stopper
	Substantially effective	Critical
	Partially effective	High
	Substantially ineffective	Medium
	Completely ineffective	Low
Medium	Completely effective	Critical
	Substantially effective	High
	Partially effective	Medium
	Substantially ineffective	Low
	Completely ineffective	Show Stopper

機能の概要

ARI-11569: コントロール有効性レベルを使用してリスク領域別に残存リスクを計算する機能

リスク管理者が行った設定に基づいて、リスク領域ごとに残存リスクの値が計算されます。

Data mining Software request (ID:WS14320380) Post Project Approval Phase - In Progress

Engagement Summary

Commodity Data mining software, Data base reporting software	Region All	Business Unit Finance
Requester sharada	Requested on Feb 16, 2022	Owner sharada
Inherent risk Medium ⓘ	Inherent Risk (Commodity) High	Residual Risk High ⓘ
Status Completed	Live Engagement Request Version 4 View history	Scheduled periodic review Jul 28, 2022 - Aug 16, 2022

Supplier

Name Bank of Montreal	Legal name Bank of Montreal	Recipient name bom test Change recipient
Telephone	Email bomtest@devnull.ariba.com	Fax

Engagement risk by risk domain

Risk domain	Inherent risk	Residual risk	Contributing risk controls
Enriched corporate information	Low	High	Critical data element
Operational	High	Medium	Ops Control
Regulatory & legal	High	Medium	Regulatory
Watchlists	Medium	Medium	Sanctions Controls
Financial	Medium	Low	Financial Evaluation
Environmental & social	Medium		
Sanctions	Medium	Critical	Duplicate 1

First < > Last Viewing: 1/1

機能の概要

ARI-11569: コントロール有効性レベルを使用してリスク領域別に残存リスクを計算する機能

前提条件

- サイトがコントロールに基づくエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトを使用できるように設定されている必要があります。
- コントロール有効性に基づく残存リスク計算で使用するリスクコントロールそれぞれに対し、リスク領域が割り当てられている必要があります。
- 領域別の固有リスク評価が設定されている必要があります。

制限事項

- 残存リスクの計算方法を別の計算方法に切り替えた場合、コントロールおよびリスク領域に対する既存の残存リスク値が自動的に再計算されることはありません。
- 残存リスク計算をトリガするほかのアクティビティ (新しい問題、新しいコントロール確認の決定など) を実行した場合は、該当するコントロールの残存リスクが、新たに選択された計算方法を使用して再計算されます。

機能の概要

ARI-15805: コントロール関連問題を使用してリスク領域別に残存リスクの計算が可能に

コントロールに関連付けられている問題から計算された残存リスク評価を使用して、対応するリスク領域の残存リスクを特定することができます。

The screenshot displays the SAP Supplier Risk Administration interface. The navigation menu on the left includes: Reports, Configure risk exposure, Import data, Configure alerts, Customize supplier alerts, Engagement processing error report, Content and service providers, Adverse media feedback center, Preparation for template upgrade, Manage upgrades, Configure periodic reviews, Control effectiveness options, and Engagement risk level configuration (highlighted). The main content area is titled 'Engagement risk level configuration' and contains the following text: 'Select a method for evaluating residual risk at the control level.' Below this, there are two radio button options: 'Issues' (selected) with the description 'Use the most severe rating from the issues associated with the control.', and 'Control Effectiveness' with the description 'Use the combination of inherent risk and control effectiveness, as defined in the table below. Residual risk = Control effectiveness X Inherent risk'. 'Save' and 'Cancel' buttons are located in the top right corner of the configuration area.

機能の概要

ARI-15805: コントロール関連問題を使用してリスク領域別に残存リスクの計算が可能に

前提条件

- サイトがコントロールに基づくエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトを使用できるように設定されている必要があります。
- 問題に基づく残存リスク計算で使用するリスクコントロールそれぞれに対し、リスク領域が割り当てられている必要があります。

制限事項

- 残存リスクの計算方法を別の計算方法に切り替えた場合、コントロールおよびリスク領域に対する既存の残存リスク値が自動的に再計算されることはありません。
- 残存リスク計算をトリガするほかのアクティビティ (新しい問題、新しいコントロール確認の決定など) を実行した場合は、該当するコントロールの残存リスクが、新たに選択された計算方法を使用して再計算されます。

機能の概要

ARI-15755: リスク領域値からエンゲージメントレベルの残存リスクを計算

- エンゲージメントごとに表示される、コントロール有効性レベルまたはコントロールに関連する問題に基づいて計算された領域の残存リスク評価について評価を行い、エンゲージメントレベルの残存リスク評価を決定します。
- [残存リスク] フィールドに、エンゲージメントに関連付けられているリスク領域に対する計算済みの最大残存リスク値が表示されます。

The screenshot displays a SAP Ariba interface for a 'Data mining Software request (ID:WS14320380)'. The page includes a 'Back' link, a status indicator 'Post Project Approval Phase - In Progress', and navigation options for 'Advanced view', 'View activities', and 'Action'. The main content is divided into two sections: 'Engagement Summary' and 'Supplier'.

Engagement Summary

Commodity	Region	Business Unit
Data mining software, Data base reporting software	All	Finance
Requester sharada	Requested on Feb 16, 2022	Owner sharada
Inherent risk Medium ⓘ	Inherent Risk (Commodity) High	Residual High ⓘ
Status Completed	Live Engagement Request Version 4 View history	Schedule Jul 28, 2022

Risk domains breakdown (highlighted in orange):

Risk domains	Overall residual risk
Enriched corporate information	High
Operational	High
Regulatory & legal	Medium
Watchlists	Medium
Financial	Low
Environmental & social	Low
Sanctions	Critical

Supplier

Name	Legal name	Recipient name
Bank of Montreal	Bank of Montreal	bom test
Telephone	Email bomtest@devnull.ariba.com	Fax

A 'Change recipient' button is located next to the recipient name.

機能の概要

ARI-15755: リスク領域値からエンゲージメントレベルの残存リスクを計算

前提条件

- サイトがコントロールに基づくエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトを使用できるように設定されている必要があります。
- 領域別の固有リスク評価が設定されている必要があります。

制限事項

残存リスク計算の方法として [問題] を使用する場合:

- エンゲージメントの状況が [完了] に移行した後に、新しい問題が作成されるか、問題の残存リスクが変更された場合、エンゲージメントレベルの残存リスクの再計算はトリガされません。
- 残存リスクに影響する新しい問題が存在する可能性があっても、編集、変更申請、または確認によって提出された軽微な変更によって残存リスクの再計算がトリガされることはありません。

残存リスク計算の方法として [コントロール有効性] を使用する場合:

- 編集、変更申請、または確認によって提出された軽微な変更によって残存リスクの再計算がトリガされることはありません。たとえば、固有リスクのスクリーニング用質問事項に対する新しい回答でエンゲージメントの固有リスクが変更され、結果としてそのエンゲージメントの残存リスクが変更されたことが唯一の変更である場合などです。

[エンゲージメント履歴] ページでは [リスク領域別のエンゲージメントリスク] 情報は表示されません。

機能の概要

ARI-15804: リスク領域値からサプライヤレベルの固有および残存リスクを計算

エンゲージメントレベルの固有リスク値および残存リスク値を評価し、リスク領域を確認してサプライヤレベルの全体的なリスク評価を決定します。

これにより、単一のサプライヤの使用中のエンゲージメントプロジェクトすべてにまたがるリスクのレベルおよび特性について、改善された分析情報が提供されます。

前提条件

- サイトがコントロールに基づくエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトを使用できるように設定されている必要があります。
- 領域別の固有リスク評価が設定されている必要があります。
- サプライヤレベルの残存リスク評価は、各サプライヤのエンゲージメントレベル評価から生成されるため、エンゲージメントレベルの値を計算するためのパラメータ [エンゲージメントレベルの残存リスクをリスク領域別に計算する] (Application.SR.Engagement.CalculateEngagementLevelResidualRiskByDomain) も有効化する必要があります。

制限事項

- サプライヤレベルの残存リスクは、個別のエンゲージメントの残存リスク評価によって決定されます。そのため、ここでは、ARI-15755 に対して示されているエンゲージメントレベルの残存リスクに関するすべての制限事項も適用されます。

機能の概要

ARI-15804: リスク領域値からサプライヤレベルの固有および残存リスクを計算

- エンゲージメントレベルの固有リスク値および残存リスク値を評価し、リスク領域を確認してサプライヤレベルの全体的なリスク評価を決定します。
- これにより、単一のサプライヤの使用中のエンゲージメントプロジェクトすべてにまたがるリスクのレベルおよび特性について、改善された分析情報が提供されます。

The screenshot displays the SAP Supplier Risk management interface for Premium Waters, Inc. (SM Vendor ID: S10009150). The interface is divided into a left sidebar with navigation options (Summary, Contacts, ERP data, Certificates, Activity log, Factories, Risk) and a main content area. The main content area shows the overall inherent risk as High (last updated Jun 23, 2022) and the overall residual risk as Low (last updated Jun 22, 2022). Below this, there is a table of engagement requests with 21 total requests (3 new, 12 in progress, 6 completed). The table columns are ID, Name, Owner, Requested on, Status, Inherent Risk (Commodity), Inherent risk, and Residual risk.

ID	Name	Owner	Requested on	Status	Inherent Risk (Commodity)	Inherent risk	Residual risk
WS15847631	sha_ari-16971	sharada	Apr 27, 2022	Trigger Evidence and Control Process Phase - In Progress	High	Low	Not Applicable
WS15827915	CR4DNT_Sha_RRC_checkHistory	sharada	Apr 26, 2022	Completed	Low	Medium	Low
WS15607530	DNT_Sha_VendorIRC_5	sharada	Apr 15, 2022	Request Cancelled	Low	Medium	Not Applicable
WS15595105	DNT_Sha_VendorIRC_3	sharada	Apr 13, 2022	Project Approval Phase - In Progress	Low	Low	Not Applicable
WS15594864	DNT_Sha_VendorIRC_2	sharada	Apr 13, 2022	Archive Pending	Low	High	Show Stopper
WS15594580	DNT_Sha_VendorIRC_1	sharada	Apr 13, 2022	Archived	Low	Medium	Critical